

施策評価シート【分野別施策】

施策名		関係部
3-⑥	交通の利便性を高める	まちづくり政策部、土木部

所管事業に関連する成果指標

指標名	単位	計画 策定時	実績値				目標値 31年度
			27年度	28年度	29年度	30年度	
路線バスの乗り継ぎ 環境の整備進捗率	%	41	41	47	47		65
幹線道路のボトルネ ック交差点の改良進 捗率	%	12	13	15	16		40

関連事業

○バス利用促進事業○幹線道路整備事業○街路整備事業

決算額

	28年度	29年度	30年度	31年度
事業費(千円)	119,814	134,902		
執行率(%)	75.71	59.71		

施策の推進に向けた主な取組の「成果」

- バス停の上屋等整備に関する検討を行うとともに、地域公共交通導入の考え方をとりまとめました。また、南北都市軸に導入する新しい公共交通については、周辺における既存公共交通に関するデータや今後の需要予測等のデータを取りまとめるとともに、導入する公共交通に関する基本事項の検討を行いました。
- 広域道路ネットワークの整備促進のため、国や県に対し要望活動を行いました。また、城所線の歩道設置工事、真土金目線の用地買収、北金目真田線の用地交渉等を行い、交通の円滑化と歩行者の安全確保を図りました。

施策を推進する上での「課題」

- バスを利用しやすい環境づくりを進めるためには、南北都市軸への新しい公共交通の導入などの各種施策の具現化を進める必要があります。
- 幹線道路、街路の整備は用地買収、物件補償、工事費等相当な費用を要するため、計画的に事業を進める必要があります。

課題解決を図るための「取組方針」

- 「平塚市地域公共交通網形成計画」を策定し、市内全体の公共交通ネットワークのビジョンや各種施策の位置付けを明確にするとともに、交通事業者との連携を図ります。
- 交通渋滞の緩和や住環境の向上のため、「道路中期ビジョン」に基づき、引き続き幹線道路や街路整備の推進に取り組みます。

